思いやり溢れる

育ち合いが生む温もりの実習園

鎌倉女子大学 卒業　2006年4月 入職　**山田 真祐子** Mayuko Yamada

新卒入職して14年。主任保育士。明るい笑顔と穏やかな物腰から厚い信頼を集める先輩だ。子どもにも大人気で廊下を歩けば「せんせ〜い」と声がかかる。「職員室は、子どもの成長や保育の相談など会話が多いんです。会話は連携や温かい雰囲気の源。良い風土を絶やさないよう話しやすい空気作りを大切にしています」とのこと。

叶えたい「共に育つ実習」 伝えたい「学び+楽しさ」

「実習生と共に育つ。それが、なごみ流です」と話すのは山田先生。温かい雰囲気と丁寧な実習指導に定評がある、太子堂なごみ保育園の主任保育士だ。「実習では保育士の楽しさや喜びを伝えたいと思っていて。実習担当の先生にも『保育士って素敵な仕事』ということを伝えてね、と事前に共有しています」そんな山田先生のもとには実習担当が集まる。

「『このアドバイス、言葉尻おかしくないですか？』『キツイ感じがしませんか？』『ちゃんと伝わるでしょうか』と質問に来てくれる実習担当の先生は、思いやりのある方ばかり。実習生にも真摯に向き合ってくれているので、雰囲気も温かいのかなと…」今回は、そんな同園の温もりの秘密を伺った。

完璧じゃなくていい 心惹かれた育ち合いの思い

「共に生き、共に育つ。なごみの理念であり合言葉。共に、というのは子どもたちだけではなくて。保護者の方、地域、同僚、みんなで育ち合おうと、実習に限らず常に職員で話しています。実は、私が就職を決めたのも理念に惹かれたからなんです」と、学生時代を振り返る山田先生。「保育士としてやっていけるか不安だった頃、なごみ福祉会の先輩保育士に『得意、不得意は補い合いながら成長すればいいんだよ』と言ってもらって…最初から完璧じゃなくてもいい、みんなで育っていこうという考えに『私も一歩ずつ力を付けていけばいいんだ』と思えたんですよね。その先輩の言葉の源が〝共に生き、共に育つ〟という理念。温かい理念が息づいている環境に一目ぼれしました」

育ち合い、助け合い 園に満ちる、温かい雰囲気

「実際に働いて〝育ち合う思い〟が互いに補い、助け合う協力体制につながっていると実感しています。主任になった今も、みんなに支えられてばかり。後輩から学ぶことも多いんです」そう聞いて園内を見回すと、なるほど「大丈夫そう？」「なにか手伝えることある？」という声が多い。園内を包む温かい雰囲気は、育ち合う風土が生みだしているようだ。「そんな環境が『実習生と共に育つ』の原点。互いに学び合いやすいよう、気さくに接することを大切にしています。また、実習生が前向きに学べるよう『やってみたい、経験したい』という声を叶えることを目指して実習生と方法を考えるのですが：実習生のフレッシュな視点や発想から学ぶこともあって。私たちにとっても貴重な機会ですね」

複数担任で一人ひとりと子ども中心の保育を

そんな同園では、保育でも〝共に〟の思いが生きている。「なごみの保育は、子どもの成長差に焦らず、じっくり見守り、できた瞬間を見逃さずに褒める保育。子ども一人ひとりに寄り添っています」一人ひとりに寄り添うため、全クラス複数担任でゆとりある体制を整えているそう。「例えば乳児であれば、体調や、前日の睡眠時間をふまえ活動を変更する。おむつ替えでは、遊ぶ様子を見守り、その子がストレスなく動けるタイミングで声をかける。大人の都合ではなく、子ども中心の保育をしています」一人ひとりとじっくり関わっていると、子どもたちの言動からハッと気づかされたり、固定観念が覆されたり、保育士が学ぶことも多いそう。「お互いに刺激し合い成長し合う。なごみの保育の在り方も、実習で体験してほしいですね」

失敗も学び、成功も学び 喜びを見つけられる実習を

「実習は、保育学生全員が通る道。みんな通る道だからこそ実習がプラスに働いてほしいと感じます。終わった後に『これが学べてよかった』『やっぱり保育っていいな』と思える時間にしたいな、と。実習生も保育を志す仲間。共に育ち合いながら、保育現場の先輩として〝保育の喜び〟を伝えることが、私たちの仕事の一つだと思っています」そう話す山田先生は、最後に実習生へメッセージをくれた。「実習は失敗してなんぼ！失敗からも成功からも、たくさんの学びがあるはずです。大変なこと、つまずくこともあるかもしれませんが、子どもの笑顔と向かい合えば、保育の喜びにも気づけるはず！応援しています」

こんなところがオススメです！

山田先生が考える… 良い実習先3大要素

保　育

1人に寄り添う、子どもが中心の保育

一人ひとりの個性と成長に寄り添う、なごみの保育。集団になると成長差、できないことに目が行きがち…。でも、周りと比較するのではなく、その子なりの成長速度を尊重しながら『できた』の瞬間をたくさん褒める保育で、自己肯定感を育んでいます。

職　場

育ち合いが息づく温かい仲間たち

優しく穏やかな先生たちは園の自慢！〝共に生き、共に育つ〟という理念が生んだ協力体制がある園内は温かい雰囲気。ベテランから若手まで幅広く職員がいるので、実習経験が記憶に新しく、大変さや不安を理解してくれる先生がいることも嬉しい！

プラスα

1対1の振り返り！丁寧な実習指導

『楽しく学べる実習を』という実習担当の指導は、丁寧さバツグンと定評！さらに、お昼寝などの時間で毎日必ず1対1の相談Timeを設けています。現場から離れた落ち着ける空間で振り返りや疑問解消ができ、翌日に不安・疑問を持ち越さないので安心！

社会福祉法人なごみ福祉会
（取材園：太子堂なごみ保育園）

法人情報
神奈川県川崎市
多摩区菅稲田堤3-9-2
（社会福祉法人
なごみ福祉会本部）
☎044-944-2022
設立:1981年3月

求人情報はこちら

川崎市内・世田谷区内で認可保育園6園と各種の障害福祉事業を展開する。職員がゆとりを持ち、楽しみながら子どもの個性や発達に合わせた保育ができるよう、待遇面を厚く整備。また、どのクラスも正規職員2名以上の複数担任制をとり、新人でも安心の環境を整えている。上京職員も活躍中!